

# 令和2年度 富士市当初予算の概要

## ～「生涯青春都市 富士市」の実現に向けて～

### 1 編成の基本姿勢

本市の財政状況は、歳入において地方消費税交付金の大幅な増収や、個人市民税及び固定資産税の増による市税の増収を見込む一方、歳出においては幼児教育・保育無償化や高齢化の進行に伴う社会保障、医療関係経費の増嵩や、老朽化が進む公共施設の改修にも多額の経費を要するなど、依然として厳しい状況にある。

このような状況の中、「生涯青春都市 富士市」の実現に向け、新産業創出の支援や子育て環境の充実など、都市活力再生戦略に位置付けた事業を着実に実施する予算を編成した。

### 2 予算の規模

- 一般会計は、教育費が大幅な増となるものの、新環境クリーンセンター建設事業費の減などにより16億円の減額
- 特別会計は、土地区画整理事業の整備事業費が減となる一方、国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険の給付費増などにより0.9億円の増額
- 企業会計は、病院事業の収益的支出の増などにより3.8億円の増額

(単位:千円)

区 分	R2 当初予算	R元 当初予算	増減額	増減率
一 般 会 計	92,000,000	93,600,000	△1,600,000	△1.7%
特 別 会 計	53,276,700	53,184,600	+92,100	+0.2%
企 業 会 計	32,555,027	32,174,931	+380,096	+1.2%
合 計※	177,831,727	178,959,531	△1,127,804	△0.6%

※ 会計間相互の繰入・繰出は相殺していない。

### 3 予算の特徴

#### 1 歳入の状況

##### (1) 市税

- 市民税は、個人市民税が給与所得の伸びにより増収となるものの、法人市民税が税率引下げなどにより減収
- 固定資産税は、家屋の新增築及び償却資産の増により増収

(単位:千円)

区 分	令和2年度		令和元年度		増 減 額	増 減 率
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比		
市 民 税	18,164,300	19.7%	18,257,500	19.5%	△93,200	△0.5%
個人	15,539,100	16.9%	15,066,400	16.1%	+472,700	+3.1%
法人	2,625,200	2.8%	3,191,100	3.4%	△565,900	△17.7%
固定資産税	22,962,600	25.0%	22,547,000	24.1%	+415,600	+1.8%
その他の税	6,295,900	6.8%	6,160,500	6.6%	+135,400	+2.2%
計	47,422,800	51.5%	46,965,000	50.2%	+457,800	+1.0%

##### (2) 地方消費税交付金

5,800,000千円 (+1,100,000千円 +23.4%)

※( )内は令和元年度との比較

##### (3) 国県支出金

20,672,232千円 (△444,353千円 △2.1%)

※ 循環型社会形成推進交付金 △963,742千円  
 ※ 産地パワーアップ事業費補助金 △380,017千円  
 ※ 施設型・地域型保育給付費負担金 +600,713千円  
 ※ 子育て施設等利用給付費交付金 +300,807千円

##### (4) 市債

9,341,500千円 (△1,336,500千円 △12.5%)

※ 衛生債 △1,858,600千円  
 ※ 教育債 +443,200千円

## 2 投資的経費の状況

- 投資的経費 R元:21,457,426千円 → R2:19,103,549千円(△2,353,877千円、△11.0%)  
新環境クリーンセンター建設事業の減(△31.3億円)  
富士市・富士宮市消防指令システム更新(+3.6億円)、企業立地推進事業(+3.3億円)及び  
中央図書館空調設備改修(+3.2億円)などによる増

## 3 市債及び基金の状況

- 一般会計市債残高 74,673,962千円(R元末見込) → 78,091,152千円(R2末見込)  
大規模投資事業による新規借入額が元金償還額を上回り、残高は34.2億円の増  
新環境クリーンセンター建設事業費(本体分)残高 159.1億円(R2末見込)
- 財政調整基金残高 4,022,585千円(R元末見込) → 3,607,390千円(R2末見込)  
富士山フロント工業団地第2期整備事業分として4.2億円を活用(財源調整分の活用なし)  
当初予算における基金活用状況(H29:無し、H30:無し、R元:10億円[うちフロント分8億円])

## 4 財源確保の取組

- セルフレビュー等による事業見直し △136,214千円  
優先順位付けによる事業の廃止やコスト縮減、財源確保策など 144件
- 使用料及び手数料等の全面見直し +83,970千円  
使用料等の基準に基づく算定後、6年以上経過していたことから、全面的な見直しを実施するとともに、  
あわせて消費税率引上げの反映

## 5 公共施設マネジメントの取組

- 既存施設の活用  
吉永第一小学校、富士見台小学校の余裕教室を改修し、放課後児童クラブとして活用
- 公共施設の長寿命化  
小中学校長寿命化改修事業  
([校舎屋根防水・外壁改修] 吉原第三中学校 [校舎屋上防水] 原田・富士第一・富士見台小学校) ほか  
小中学校屋内運動場リニューアル事業  
(元吉原・富士第一・広見小学校、大淵中学校)
- 幼稚園及び保育園の再編による閉園  
元吉原幼稚園、浜幼稚園
- 公共建築物保全基金残高 1,911,053千円(R元末見込) → 1,988,040千円(R2末見込)  
H28末:1,373,447千円、H29末:1,731,383千円、H30末:1,886,583千円

## 6 その他の取組

- 工事発注に係る受注機会の拡大と事務の平準化 765,801千円  
前年度に債務負担行為を設定することで工事等を早期に発注  
一般会計(道路、河川関連事業 ほか) 14事業 322,632千円  
特別会計(新富士駅:1件、第二東名:1件) 2事業 213,000千円  
企業会計(公共下水道事業) 4事業 23,000千円  
企業会計(水道事業) 7事業 207,169千円
- 地方行政サービス改革等の取組  
民間委託等の推進(市民課の証明発行窓口等業務)  
指定管理者制度の導入(くすの木学園、新環境クリーンセンター循環啓発棟)  
PFI手法を用いた公共サービスの提供(総合体育館整備)  
放課後児童クラブの新たな事業者による一括運営への移行(令和2年度:9小学校区)  
市営住宅における管理代行業務の導入(委託先:県住宅供給公社)

191事業 総額:18,423,144千円 (うち新規70件、1,068,739千円)

## ◆ 重点プロジェクト1:安全で快適な まちづくり プロジェクト

(単位:千円)

## 1-1 安全・安心に生活・操業できる「大規模災害への対策強化」 1,693,714

津波対策事業(田子の浦港第3波除堤機能強化事業負担金(実施設計)、★津波監視カメラ更新(ほか)、プロジェクトTOUKAI-0(ブロック塀等耐震改修促進事業、耐震補強事業(ほか)、主要河川改修(富士早川、下堀、清水川、伝法沢川(ほか)、消防団資機材整備事業(★防火服(ほか)、小中学校屋内運動場リニューアル事業(★元吉原小、★富士第一小、★広見小、★大淵中)ほか

## 1-2 日々の暮らしを支える「都市機能の整備及び充実」 10,970,931

新環境クリーンセンター建設事業、★西富士道路新IC設置可能性検討、市街地再開発促進事業(富士駅北口周辺地区)(再開発事業化検討、道路・駅前広場配置検討)ほか

## ◆ 重点プロジェクト2:次代を担う ひとづくり プロジェクト

## 2-1 未来につなぐ「子育て支援・教育環境の充実」 2,664,238

結婚支援事業(結婚相談、ライフデザインセミナー、★結婚新生活支援事業補助金(ほか)、子育て環境整備事業(★「はぐくむFUJI」オフィシャルサポーター認定制度(ほか)、妊産婦支援事業(妊婦健康診査、産婦健康診査、産後ケア事業(宿泊型、★日帰り型、★訪問型)ほか)、私立保育園等施設整備助成(★(仮称)今村学園認定こども園整備(ほか)、保育対策等促進事業(幼稚園7園での一時預かり、保育補助者雇上強化9園、保育人材就職支援事業(ほか)、小中学校コミュニティスクール推進事業(学校運営協議会:小学校16校(★8校)、中学校2校)、小学校ICT教育推進事業(★プロジェクター等追加整備(ほか)、移住定住受け皿づくり、中小企業等奨学金返還支援補助金(ほか

## 2-2 社会で輝く「人材育成の充実」 471,862

UJIターン促進事業、インターンシップ支援補助金、★企業見学バスツアー・交流会、★正社員就職に向けたスキルアップ支援、★就職氷河期世代・シニア合同就職面接会、ユニバーサル就労推進事業  
・相談支援グループ(自立相談支援、就労準備支援、★家計改善支援)  
・就労支援グループ(就労困難者就労支援、協力企業等の開拓・支援)ほか

## ◆ 重点プロジェクト3:活力みなぎる しごとづくり プロジェクト

## 3-1 富士市の魅力を発信する「シティプロモーションの強化」 469,972

シティプロモーション推進事業(★北斎に描かれたまち富士市PR(ほか)、ブランドメッセージ推進事業(ふじ応援部活用、ブランドメッセージング活用(★PRムービー制作)ほか)、港湾振興事業(★大型客船寄港歓送迎イベント開催負担金、★「船舶でみなとを結ぶ」調査研究事業負担金(ほか)東京オリンピック・パラリンピック関連事業【別掲】

## 3-2 産業都市 富士市を復活する「産業の創出と企業支援の充実」 2,151,190

企業立地推進事業(企業立地促進奨励金、ものづくり力向上事業補助金、本社機能移転・拡充促進事業補助金、オフィス立地促進補助金(ほか)、富士山フロント工業団地第2期整備事業(造成工事)、CNF実用化推進事業(産学連携CNFチャレンジ補助金、CNF製造設備整備費補助金、★ふじのくにCNF寄附講座寄附金、★CNF関連産業創出事業(製品化推進事業・実用化研究事業))、★ほうじ茶ブランド化推進事業、富士のお茶PR事業、茶園被覆資材支援事業補助金、

## 5 東京オリンピック・パラリンピック関連事業

●・★:新規事業

(単位:千円)

静岡招待スプリント選手権水泳競技大会 ほか	4,874
□ 推進委員会事業(★富士市推進委員会事業費補助金)	
合宿・競技・交流	58,972
事前合宿(スイス連邦水泳チーム、★ラトビア共和国陸上競技チーム、★モンゴル国パワーリフティングチーム)、選手団サポート、★小中学生との交流、★食文化体験、★出場選手報告会 ほか	
広報・聖火・観戦	23,743
情報発信、★聖火リレー運営サポート、★ホストタウンチケット・学校連携観戦プログラムを活用した市民観戦、★パブリックビューイング実施 ほか	
文化プログラム	16,746
事前合宿国及び選手の紹介展示、コラボレーションライブ、アートパフォーマンス開催 ほか	
● スポーツ交流事業	11,957
スポーツ合宿誘致、自転車活用推進計画策定、道の駅富士バイシクルピット整備、プロサイクリングチーム拠点整備 ほか	

総額:116,292千円

## 6 主要施策

●・★:新規事業、○:継続事業

### 総合計画 第1章 安全・安心(安全で暮らしやすいまち)

(単位:千円)

○ 防犯まちづくり推進事業	21,264
★通学路防犯カメラ設置事業費補助金 ほか	
○ 交通安全対策事業	66,325
★高齢者運転免許証返納支援制度拡充(市内公共交通共通回数券交付) ほか	
○ 津波対策事業【再掲】(田子の浦港津波対策事業 含む)	36,581
○ 備蓄資機材整備事業	35,106
★福祉避難所用資機材整備 ほか	
○ 洪水ハザードマップ作成事業	18,000
更新(潤井川・沼川・小潤井川)、配布(富士川)	

### 総合計画 第2章 健康・福祉(健やかに安心して暮らせるまち)

○ 健康ふじ21推進事業	16,404
★第3次健康増進計画策定、★ふじ健康ポイント事業実施 ほか	
○ 予防接種事業	705,513
★ロタワクチン、★予防接種の再接種費補助金 ほか	
○ がん検診推進事業	292,136
★胃内視鏡検診 ほか	
○ 少子化対策推進事業	32,556
★(仮称)富士市こどもの権利条例制定に向けた検討	
結婚支援事業【再掲】、子育て環境整備事業【再掲】	
○ 放課後児童クラブ運営・施設管理事業【再掲】	361,036
48クラブ(うち一括運営 9小学校区)、★運営評価委員会設置、余裕教室改修 ほか	
○ ユニバーサル就労推進事業【再掲】	41,408

**総合計画 第3章 産業(産業が交流するにぎわいのまち)**

○ 道の駅富士管理事業 ★北側駐車場整備、★遮音壁・地下連絡通路改修 ほか	30,656
○ CNF実用化推進事業【再掲】	20,609
○ 港湾振興事業【再掲】	11,798
○ 農業経営支援事業 ★GAP認証取得支援事業補助金、★かんきつ類・落葉果樹特産化支援事業補助金 ほか	8,514
○ 森林経営管理事業 ★富士ヒノキ首都圏高速バスラッピング事業、★ウッドスタート事業 ほか	19,700

**総合計画 第4章 環境(人と自然が共生し環境負荷の少ないまち)**

○ 生物多様性地域戦略事業 ★いきもの調査、★外来生物駆除、★生物多様性シンポジウム、 ★生物多様性サポーター制度創設 ほか	1,973
● 合葬式墓地整備事業 基本設計	9,046
○ 新環境クリーンセンター建設事業【再掲】 施設建設工、★環境クリーンセンター解体発注支援業務 ほか	8,439,397
● 新環境クリーンセンター循環啓発棟運営事業【再掲】 循環啓発棟指定管理	29,815

**総合計画 第5章 教育・文化(魅力ある教育を実現するまち)**

○ 小中学校 ICT 教育推進事業 ICT機器:タブレット端末、プロジェクター等(小学校2,036台、中学校1,284台)、 ★プロジェクター等追加整備(小学校)【再掲】 ほか	359,915
○ 小中学校屋内運動場リニューアル事業【再掲】	427,300
○ 富士川第二小学校校舎改築事業 実施設計、校舎建築(I期) RC-2F A=3,617㎡	257,101
○ 図書館施設改修事業 ★本館空調設備改修	322,200
○ 文化財保護事業 ★文化財保存活用地域計画策定、★浅間古墳測量調査・シンポジウム開催 ほか	14,257
○ スポーツ施設改修事業 富士総合運動公園(★野球場トイレ改修、★庭球場Bコート全面芝張替、★相撲場土俵改修) ★富士体育館昇降機改修、★富士川体育館トイレ洋式化 ほか	156,930
○ 総合体育館建設事業【再掲】 事業者選定、建設用地測量	34,003

**総合計画 第6章 都市基盤(人にやさしい便利で快適なまち)**

○ 自主運行バス等運行事業 各地区コミュニティバス・デマンドタクシー運行 ほか	49,472
○ 公共交通網再構築推進事業 ★地域おでかけバス実証運行 ほか	14,988

○ 富士川左岸緑地整備事業 園路広場整備、給水設備工 ほか	155,309
○ 公園整備事業 比奈公園、広見公園、原田公園、富士西公園 ほか	377,871
○ 空家等対策推進事業 ★空き家リフォーム支援補助金 ほか	8,545

**総合計画 第7章 都市経営(市民と創る新たなまち)**

○ 岩松まちづくりセンター建設事業 改築 RC-2F A=999㎡	257,404
○ 企画調査事業 第六次富士市総合計画策定、 ★SDGsの普及促進(シンポジウム開催、普及啓発事業) ほか	18,681
● デジタルマーケティング推進事業 デジタルマーケティング導入	29,000
● ICT活用事業 RPAシステム、会議録作成支援システム、市民通報システム導入	15,153
● マイナンバーカード利活用事業 マイナポイント活用消費活性化事業	19,723

**7 財政分析**

(1) 歳入の財源別分析(一般会計)

(単位:千円)

区 分	令和2年度		令和元年度		増減額	増減率
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比		
自主財源	54,107,267	58.8%	55,157,415	58.9%	△1,050,148	△1.9%
依存財源	37,892,733	41.2%	38,442,585	41.1%	△549,852	△1.4%
計	92,000,000	100.0%	93,600,000	100.0%	△1,600,000	△1.7%

(自主財源) 繰入金 △825,247、諸収入 △400,219、分担金及び負担金△325,085、市税+457,800 ほか

(依存財源) 市債 △1,336,500、国県支出金 △444,353、地方消費税交付金 +1,100,000 ほか

(2) 歳出の性質別分析(一般会計)

(単位:千円)

区 分	令和2年度		令和元年度		増減額	増減率
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比		
義務的経費	43,645,658	47.4%	38,982,309	41.7%	+4,663,349	+12.0%
その他経費	29,250,793	31.8%	33,160,265	35.4%	△3,909,472	△11.8%
投資的経費	19,103,549	20.8%	21,457,426	22.9%	△2,353,877	△11.0%
計	92,000,000	100.0%	93,600,000	100.0%	△1,600,000	△1.7%

(義務的経費) ※人件費 +3,772,971、扶助費 +901,710、公債費 △11,332

(その他経費) ※物件費 △3,006,439、出資金・貸付金 △650,675、積立金 +72,070 ほか

(投資的経費) 新環境クリーンセンター建設事業 △3,134,614、担い手育成総合支援事業 △380,017、  
富士市・富士宮市消防指令センター更新 +357,500、企業立地推進事業費 +331,864、  
中央図書館空調設備改修 +322,200、岩松まちづくりセンター建設 +236,904 ほか

※新たな会計年度任用職員制度においては、計上する経費区分をこれまでの「その他経費-物件費」(R元)から「義務的経費-人件費」(R2)へと変更しています